

下里豪志さん「リンゴ」(Vol.4) たーけーダイアリー

「ロンドンに行ったよ」♡♡



私は今ロンドンヒースロー空港から東京羽田空港へのフライト中です。

今回ありがたいことに、ロンドンで初めてのソロリサイタルを開催していただきその帰路。

記録的猛暑が話題となったロンドン、それが公演当日の昨日と、今日はぐっと気温が下がり18度くらい。

とくに、今朝空港へ向かうと朝6時にホテルを出た瞬間、西側ならではの湿度の低いひんやりとした空気と、朝日に照らされた街が体温を上げていく特別な時間が胸がきゅっとなりました。

今回私がロンドンに来たのは、思いがけない出会いからはじまりました。

今年一月知り合いのピアノの先生から突然のお電話。「緊急で紹介したい方がいる」と。

ジョンランジ音楽財団のマイケルランジさんと、そのご夫人みさえさん。

マイケルさんの亡くなられたおじさまを記念して活動するこの財団はイギリス各地の若手音楽家に惜しみない支援をしているそう。

そんな中、みさえさんとマイケルさんは沖縄出身のアーティストをロンドンで紹介できたらと夢も抱いていたのです。

POPsや郷土芸能は沖縄からた

くさんの人が紹介されているけれど、その他にもアーティストいるよ！と世界に知って欲しかったそうです。

そこで私を探してくださり、共通の知り合いであり、今回ご縁をいただいた石川先生のご自宅で30分ほどのプログラムを聴いていた、リサイタルの開催が決定しました。

沖縄に帰ってきて約10か月。まさかこんな夢のような形で戻ってこれるとは…イギリスは今ヨーロッパ連合から外れているけれど、大好きな「ヨーロッパの空気」を吸えて本当に幸せ。

色々な思いが込み上げてあつという間の4日間でした。

あ、そうそう前回訪れたときと変わっていたことが入国前に「V」というビザ申請をしておかないといけないことです。

携帯で簡単にできるのですが、これが厄介で携帯もしくはパスポートのICチップが古かったり、ネット環境によっては申請に大きく時間がかかることも！

それに加えて申請後数分で許可通知がきたり、1週間以上かかったりバラバラな様相…。これを申請していないとロンドン行きフライトには乗せてもらえません。皆さんご注意ください！

文化の泉 宝物

No.80

問 文化センター

☎ 889-17399

なぜ？与那原にあるのに「知念」高校？

南風原からも毎年多くの生徒が進学する知念高校。所在地は与那原町です。しかし、校名は与那原から離れた「知念」です。隣接しているわけでもなく、特に人口が多い地域でもないのに…なぜ知念？と、不思議に思いませんか。

この校名の由来は、今から約80年前にさかのぼります。米軍は沖縄戦の最中、各地に収容所をつくり、生き残った人々を収容しました。知念半島にも収容所が設置されて一時的に人口が増加し、知念市が誕生しました。知念市には南風原を含む周辺地域の住民が集められ、人口は17914人にのぼったそうです。そして、1945年11月に知念市の中心地だった志喜屋に知念高校が創立されます。その後、知念高校は各地を転々としながら、1949年に現在の場所に移転しました。現在まで変わらない校名は、戦後直後の混乱期の名残だといえます。

参考文獻『南城市の沖縄戦資料編』「知念高等学校40周年記念誌」「沖縄県史各論編6 沖縄戦」

第100回

南風原文化センター企画展

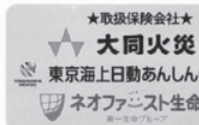
「戦後・ゼロからの再建」

【期間】9月19日(土)～10月27日(火)
9:00～18:00 ※水曜休館

【会場】南風原文化センター企画ホール

企画展は入場無料

9月19日(土)10:00～
オープニングセレモニー



合同会社スターサンクス保険事務所

〒901-1116
住所: 沖縄県島尻郡南風原町照屋368
サンキャッスル1F
☎ 098-894-6346
FAX 098-894-6347
✉ star.thanks@gaea.ocn.ne.jp



津嘉山自動車学校

サンエーつかざんシティより八重瀬町向け 200m

〒901-1117 南風原町字津嘉山 593-1

TEL.889-5542 ☎ 0120-489052